

令和5年度 都市デザインマネジメントスクール

< 提案資料 >



UDCBK

【提案資料1】

都市デザインマネジメントスクールからの位置づけと各エリアのコンセプト

テーマ：

10年後、20年後を見据えた南草津駅周辺における車から人中心の利用したくなる居心地のよい都市デザイン・まちづくりを考える。

駅周辺全体コンセプト：

各エリアの立地や活動特性を活かしながら、**ライフスタイルの魅力向上**を図るデザイン・まちづくりを展開する。

多様なライフスタイルやサードプレイスを求め、パブリックスペースを居心地よい居場所に変える、ココロ豊かで健康的な都市のあり方を展開していきます。

各エリアの機能要素：

西口の機能要素

- 一般車の送迎を対象とする。
- 東山道記念公園のリノベーション
- 第1分水工の活用
- 周辺居住者との交流

東口の機能要素

- 公共交通（バス・タクシー）の乗降を対象とする。
- 周辺飲食店、複合施設との連携
- 学生やワーキングとの融合

西口のコンセプト

多世代と交流しながら公園を中心に、「ゆったりと過ごすことができる」エリア

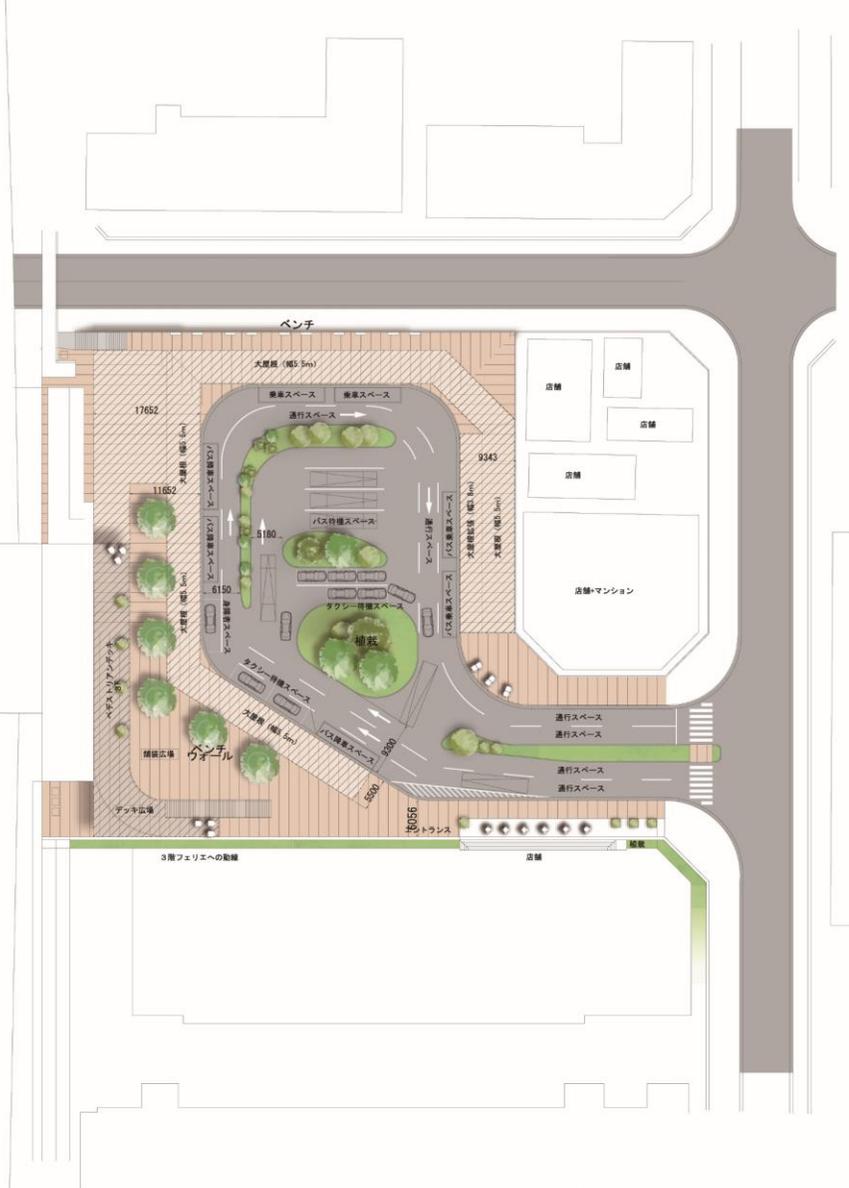
東口のコンセプト

多様な人々が行き交う広場を中心に、「施設と融合しながら休憩できる」エリア

【提案資料 2】



京南車庫駅



0 10 20 30m

【提案資料 3】

UDCBKでの産学公民の多様な主体によるワークショップで出された駅前広場のイメージ（東口）

前提・・・公共交通中心となること。利便性だけでなく、居心地の良さや賑わい、滞留・交流が生まれる空間の創出を検討。



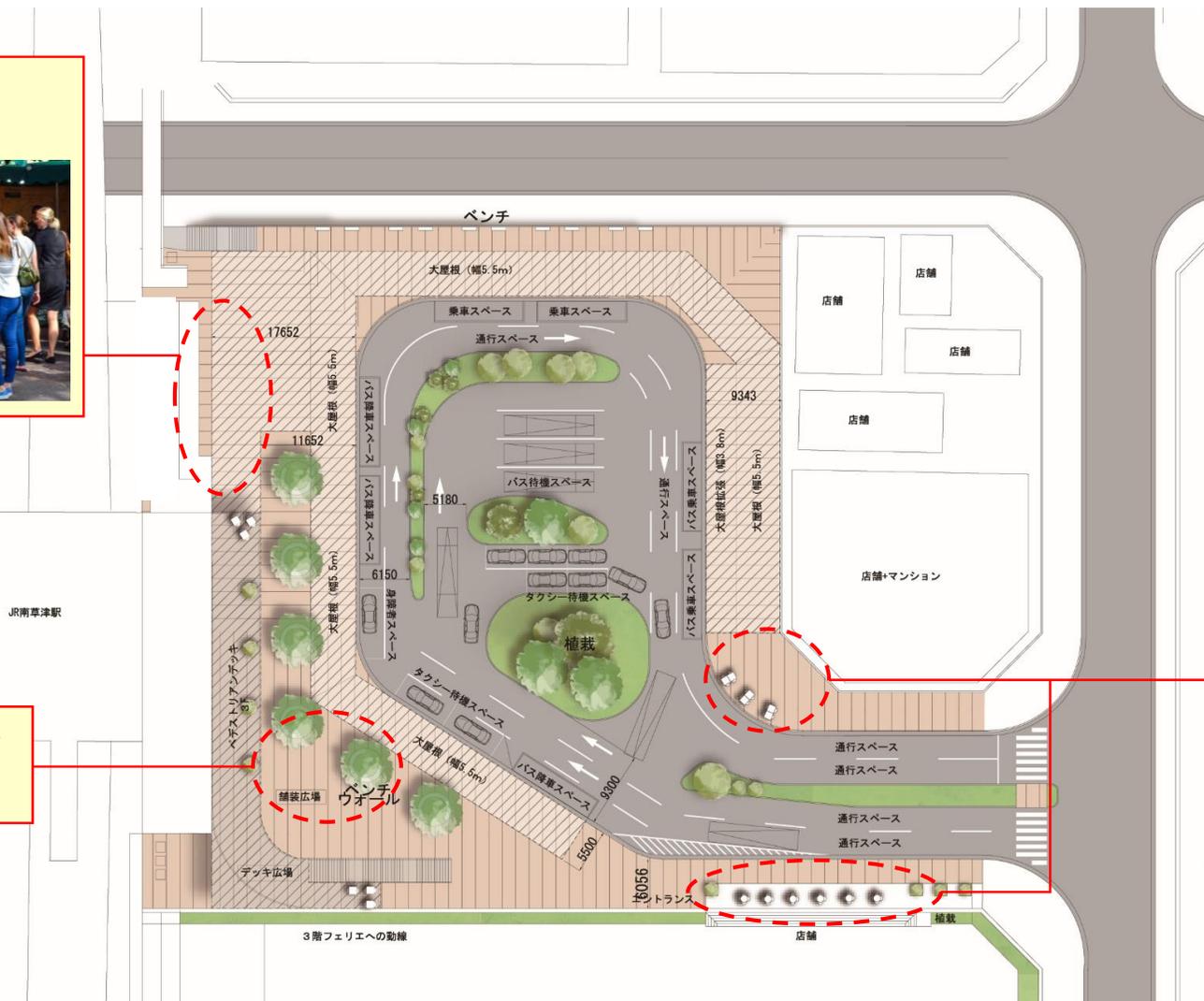
ロータリーをコンパクトにすることで、歩行空間の拡幅や広場スペースを設けることによりウォークブルな駅前広場となり、賑わいや滞留・交流できる空間を創出する。

キッチンカーの設置
農産物販売・マルシェ等
小さな催しの展開



視認性を活かしたイベント
フェリエの店舗と連携
オープンカフェ・販売

近隣店舗との連携
オープンカフェの展開



【提案資料 4】

UDCBKでの産学公民の多様な主体によるワークショップで出された駅前広場のイメージ（西口）

前提…一般車中心となること。駅前にある東山道記念公園を十分に活用し、憩いや賑わいの創出を検討。



駅利用者が送迎できるよう停車スペースおよび駐車スペースを設置することや、大小に分割された公園を活用しやすい一体的な広場とすることでゆとりのある憩いの場や賑わいを創出する。

駅前での野外イベント
小さなまちづくりの仕掛け
パブリックハックの許可
将来的にはPark-PFI等を活用し
カフェ等の店舗を設置するなど
収益を上げつつ一体的な管理
運営を目指す。

テラス広場をステージにミニ
コンサートやパブリックビューイ
ング・野外映画鑑賞



キッチンカーの設置



ファミリーが電車を見ながら
過ごせる広場へ



駅利用者の利便性を考え、
駅へのアクセスがしやすくなる
よう階段の近くに一時
駐車場を設置

